

業 種	海運（貨物）
取組分野	女性の活躍
テ ー マ	女性が活躍できる職場環境等の改善に関する取組み
取組の狙い	女性船員採用による明るいコミュニケーションの創出など職場の改善に取り組む
具体的内容	<p>福寿船舶株式会社は、内航の大型自動車船 3 隻を保有し、名古屋港を基地として瀬戸内海、関東、東北方面を航行している会社である。</p> <p>以下のような事がきっかけとなり、2002 年より女性の採用を開始している。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 1990 年頃から、船員が人手不足となったことから、当時の社長は女性の採用に前向きな考えを抱いた。 2. 女性を採用するためには、居住環境などの設備で女性への配慮が必要であり、1999 年に内外航兼用の自動車専用船「豊洋丸」を建造する際、女性が乗船することも考えて、個別のバス、トイレ、洗濯機置き場や洗面台などを設置したことにより、設備面での問題がなくなった。その後、建造した2隻も女性専用設備を設けている。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">（居室、女性用風呂等の設備）</p>
取組の効果及び今後の課題	<p>女性船員を積極的に採用することで、人材不足の解消に繋がるほか、次の効果があった。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 海上職を希望して入社した女性船員は、高い定着率を示している。 2. 船員養成機関から入社した女性船員の多くは、即戦力として活躍している。 3. 女性の細かい気配りが随所に行き届き、船内だけでなく社内全体が明るい雰囲気となった。 4. 女性と一緒に働くことにより、男性社員も言葉遣いや生活態度に変化が見られるようになった。



(女性航海士)



(入港作業中)

今後の課題としては、女性が結婚、出産といったライフイベントを経ることで下船することになった場合の仕事を自社においてどのように確保するかが課題である。女性船員の技術キャリア、知識を自社でどのように活用するかについても、会社として取り組んでいきたい。

事業者名

福寿船舶株式会社 海運部
(連絡先：054-352-5126)